

2. 土岐市の景観資源

自然景観	山なみの景観	・ 山なみによって構成される、まちの背景としての景観
	水辺の景観	・ 河川・湖沼や湖畔林、堤防等によって構成される水辺空間の景観
	公園・緑地の景観	・ 公園、緑地、重要な樹木等によって構成される景観
	特徴的動植物の景観	・ 天然記念物や絶滅危惧種など地域を特徴付ける動植物によって構成される景観
歴史・文化景観	史跡の景観	・ 歴史的な建造物や跡地など地域の象徴としての景観
	街道の景観	・ 昔への思いをはせる街道によって構成される景観
	寺社の景観	・ 地域で守り伝えてきた歴史的な建造物など地域の象徴としての景観
	祭事の景観	・ 歴史を伝え、まちの活気を象徴する景観
市街地・集落景観	市街地の景観	・ まちの中心にあり、住宅、商店、工場等の集積によって構成される景観
	集落の景観	・ 点在する地域の特徴を象徴する集落によって構成される景観
	田園の景観	・ まちの周縁にあり、田園によって構成される景観
施設景観	道路の景観	・ まちの骨格を担う道路、街路樹、歩道などによって構成される道路構造物の景観
	橋の景観	・ 空間に象徴性を与える橋梁構造物の景観
	建築物	・ 建築物等特徴的な人工構造物によって構成される景観

2.1 自然景観

山なみの景観

かつて、陶土採掘や紺青堀りなどのほか、戦時中には開墾や家庭用燃料として山林伐採が進み、「日本三大はげ山」といわれたが、その後、石炭等の代替燃料の普及が進み、治山事業も続けられたことにより、緑豊かな丘陵が回復し、現在は市域の約7割を緑地が占めている。

植生は、ヒノキ・アカマツなどの針葉樹、クヌギ、カシ類などの広葉樹の二次林が大部分を占め、自然林は1%に満たない。

眺望景観に恵まれており、折り重なる山々、丘陵地、平地が組み合わさり、変化に富んだ眺望景観を形成しており、住宅地域から望む事ができる山なみは土岐市を象徴する景観を形成している。

- ・南高北低の地勢であり、特に南部は急峻な地形であることから、南部の丘陵地にある三国山の展望台からは、樹林に囲まれた土岐市街地が一望できる。
- ・市西部の土岐プラズマ・リサーチパーク、土岐プレミアムアウトレットや不動明王（妻木）市東部のどんぶり会館など、平地部に形成された市街地・集落を見渡すことができる場所が随所にある。
- ・まちのどこにいても背景に山なみを望むことができる。

開発等による山なみの変化が懸念されるところである。

山なみの景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

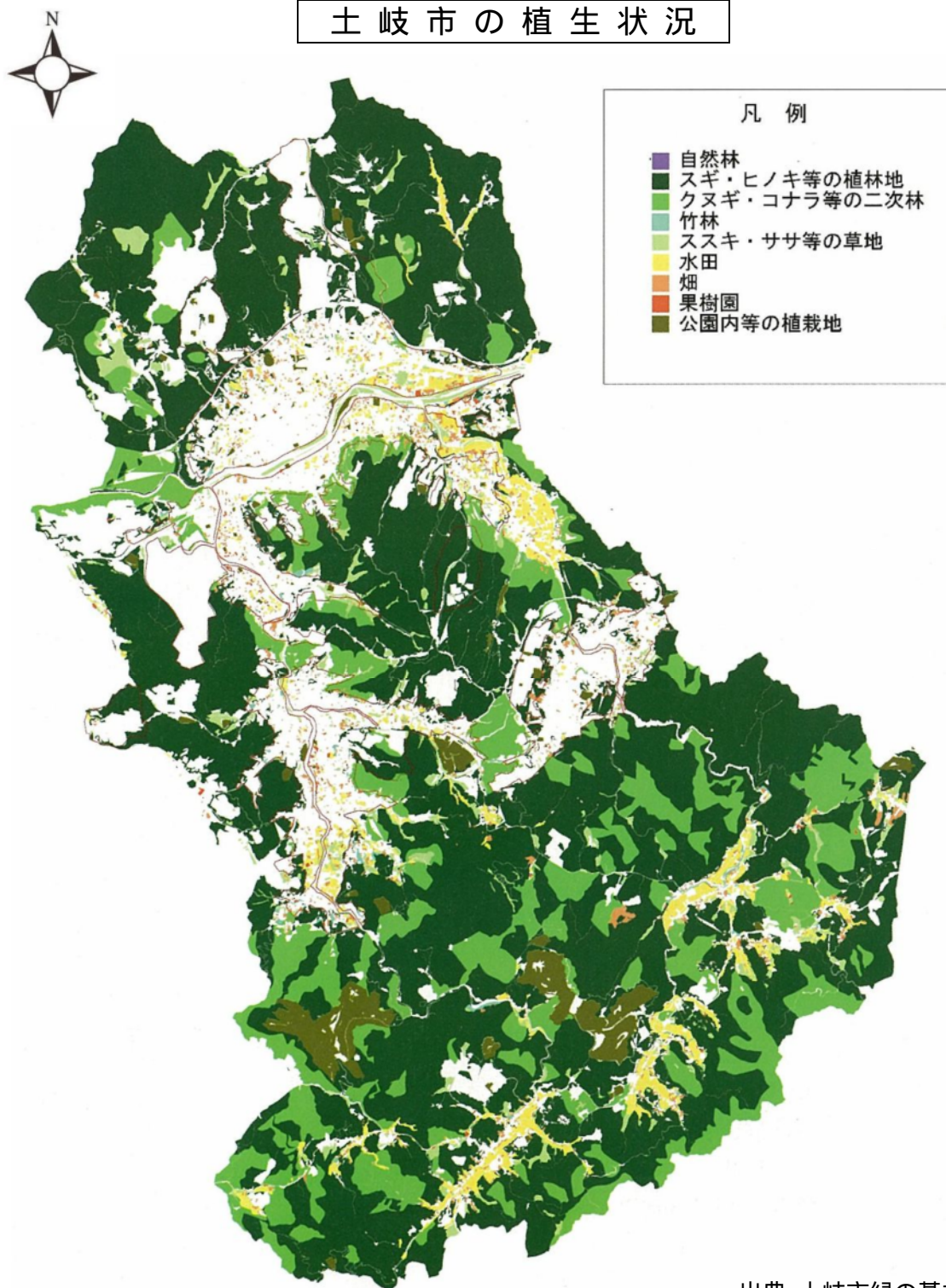
	高台から望む市街地等の眺望 代表的な眺望点である三国山展望台から土岐市街地を望む
	高台から望む市街地等の眺望 代表的な眺望点である土岐プレミアムアウトレットから土岐市街地を望む

	<p>高台から望む市街地等の眺望 代表的な公共施設である道の駅どんぶり会館から田園集落を望む</p>
	<p>高台から望む市街地および山なみの眺望 妻木町の高台から妻木町の集落とその背後にある山なみを望む</p>
	<p>城跡から望む市街地の眺望 高山城跡から土岐市の中心市街地を望む</p>
	<p>城跡から望む市街地の眺望 妻木城跡から妻木の市街地を望む</p>
	<p>市街地・集落から望む山なみの眺望 土岐市の中心市街地を横断する土岐川河畔から山なみを望む</p>

	<p>市街地・集落から望む山なみの眺望 土岐市の中心市街地を横断する土岐川 河畔から山なみを望む</p>
	<p>市街地・集落から望む山なみの眺望 駄知地区にある道の駅どんぶり会館付 近から山なみを望む</p>
	<p>市街地・集落から望む山なみの眺望 大規模住宅団地である泉北団地から山 なみを望む</p>

【参考：植生】～土岐市 緑の基本計画～

- ・市域の約7割が森林であり、クロマツ・アカマツなどの松類やスギ・ヒノキなどの植林地、及びコナラなどの広葉樹が大部分を占める二次林を主体としている
- ・丘陵地は、陶土採掘や窯業用燃料として樹木が伐採されたが、その後、代替燃料の普及や約40年間にわたる治山事業が続けられ、緑の丘陵を取り戻した



出典：土岐市緑の基本計画

水辺の景観

丘陵地が 7 割を占める土岐市において、市の北部を横断する土岐川をはじめ、支流の肥田川、妻木川等の河川沿いは平坦地となっており、市街地・集落が形成されている。

土岐川をはじめとした河川風景が広がっており、河川敷は遊歩道や公園として活用されるなど、土岐市を代表する景観を形成している。

土岐川では、毎年「炎の祭典 土岐市織部まつり」が開催されるなど、都市の中の快適な環境を提供する資源となっている。

谷川には、市の天然記念物に指定されている稚児岩があり、重要な観光資源となっている。また、土岐川には自然が生んだ造形である甌穴が見られる。

集落内を流れる小規模の河川も集落景観の重要な要素となっている。

公園内に整備された池や、自然池、溜池、調整池等が点在しており、水辺の景観を形成している。

河川や河川敷のよごれが懸念されるところである。

水辺の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	市街地を流れる河川の景観 河川、山なみ、建造物が一体となった景観を有する土岐市の中心市街地を横断する土岐川を河畔から望む
	市街地を流れる河川の景観 河川、山なみ、田園風景が一体となった景観を有する肥田川を弓取橋から望む
	市街地を流れる河川の景観 都市の中の快適な環境を提供する資源となっている土岐川河川敷の公園を望む

	<p>河畔で開催される祭りの景観</p> <p>土岐川河畔で開催される、土岐市の夏の風物詩である「炎の祭典 土岐市織部まつり」の景観を望む</p>
	<p>河川にある主要観光地の景観</p> <p>土岐市の天然記念物に指定されている稚児岩（長さ 18m、高さ 18m、重さは推定 13,125t）を望む</p>
	<p>集落を流れる小規模河川の景観</p> <p>集落の重要な構成要素となっている下石町裏山の集落内を流れる裏山川を望む</p>
	<p>整備された水辺の景観</p> <p>代表的な公共施設であるどんぶり会館から、山なみと相まって良好な景観を形成している杉焼池を望む</p>
	<p>自然が生んだ河川の景観</p> <p>土岐川の土岐大橋下流にある甌穴を望む（甌穴：渦巻き状の水流によって小石や砂が同じ場所を循環し、花崗岩の河床が浸食されて生じた丸い穴。カメ穴、ポットホールともいう。）</p>

公園・緑地の景観

市域の 7 割が緑地となっており、市街地の外周部の丘陵地を中心に緑豊かな環境となっており、市域南部は土岐三国山県立自然公園に指定されている。

土岐三国山県立自然公園周辺には、広大な自然の中に、三国山キャンプ場・ゴルフ場等レクリエーション施設が整備されている。

土岐川河畔や織部の里公園周辺、土岐プラズマ・リサーチパークが、緑化重点地区に設定されており、シンボルとなる地区として緑化が推進されている。

市域中央部には、植物や昆虫の観察等、自然・地形を生かしたレクリエーション施設が整備されている陶史の森や、市民のスポーツ・レクリエーション等、多目的機能を有した土岐市総合公園等の大規模な公園を有している。

市街地内には面的に基盤整備が実施された区域及び計画的に開発された区域において、近隣公園、街区公園等が適切に配置されており、身近な緑地風景を形成している。

公園・緑地の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	<p>自然系レクリエーション施設の景観 広大な自然を有する三国山の頂上付近に整備された三国山キャンプ場を望む</p>
	<p>自然系レクリエーション施設の景観 自然に囲まれた、織部の里公園内の美濃窯最古の連房式登窯である元屋敷窯を望む</p>
	<p>自然系レクリエーション施設の景観 自然を活かして整備された陶史の森を望む</p>

	<p>多目的レクリエーション施設の景観 自然に囲まれた多目的機能を有した施設として整備されている土岐市総合公園を望む</p>
	<p>都市部の快適な環境を提供する資源の景観 都市の中の快適な環境を提供する資源となっている土岐川河川敷の公園を望む</p>
	<p>公園の景観 都市計画公園として、東海環状自動車道の高架下に整備され、土岐津町の身近な緑地景観を形成している学園都市中央公園を望む</p>
	<p>公園の景観 秋にはもみじのライトアップが美しい曾木町の身近な緑地景観を形成している曾木公園を望む</p>
	<p>公園の景観 都市公園として、土岐津町の身近な緑地景観を形成している高山公園を望む</p>

特徴的動植物の景観

天然記念物や絶滅危惧種による土岐市の特徴的な動植物景観が形成されている。

地 域	名 称	備 考
植物		
泉地域	ハナノキ, ヒトツバダゴ (国指定) 白山神社	天然記念物 (国指定)
泉地域	五斗蒔のハナノキ (市指定)	天然記念物 (市指定)
鶴里地域	シデコブシ自生地 (市指定)	"
全地域	湿地帯植物 (市指定) 6 箇所	"
動物		
肥田地域	ギフチョウ	絶滅危惧種
肥田地域	ハッチョウトンボ	絶滅危惧種

注. 白山神社のハナノキは H19.6 に枯死

特徴的動植物の景観について、天然記念物や絶滅危惧種を写真で示す。

	<p>ハナノキが生育する景観</p> <p>五斗蒔のハナノキは市指定の天然記念物である</p> <p>(3月下旬に赤く細かい花をいっせいに咲かせ、秋には赤や黄色に紅葉する)</p>
	<p>ヒトツバダゴが生育する景観</p> <p>泉町の白山神社に生育しているヒトツバダゴは国指定の天然記念物である</p> <p>(土岐市の木であり、5月上旬から中旬に白い花を咲かせる：織部の里公園・白山神社)</p>
	<p>シデコブシが生育する景観</p> <p>鶴里町細野に自生するシデコブシは市指定の天然記念物である</p> <p>(3月下旬から4月上旬に白又は淡紅色で芳香のある花が咲く)</p>



ギフチョウが生育する景観
絶滅危惧種であり、肥田町などに生育しているギフチョウを望む
(4月ごろだけ見られ、春の舞姫とも呼ばれる日本固有種)



ハッチョウトンボが生育する景観
絶滅危惧 類であり、肥田町などに生育しているハッチョウトンボを望む
(5月から9月ごろに見られ、体長 2cm の日本一小さいトンボ)

2.2 歴史・文化景観

住宅地の中に、国指定の乙塚古墳附段尻巻古墳、市指定の隠居山遺跡など、史跡が点在しており、地域の象徴的な景観を形成している。

古くから「やきものの街」として知られる土岐市には、織部の里公園内の元屋敷陶器窯跡や志野の里・高根山古窯跡群など美濃焼に関連した史跡や施設が存在しており、土岐市の象徴的な景観を形成している。

江戸時代、信州と尾張や三河を結ぶ商いの道であった中馬街道が南東部にあり、石仏や道祖神などの史跡が多く点在し、当時の面影を残している。

各地域の住宅地の中に、寺社が大小数箇所ずつ点在しており、地域の人々の生活に欠かせない生活風景として親しまれると共に、各地域の象徴的な景観を形成している。

年中を通し、美濃焼に関連した祭りや土岐川河畔における「炎の祭典 土岐市織部まつり」、八幡神社例祭における流鏝馬など、季節の風物詩となる祭りが開催されている。

歴史・文化の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	<p>住宅地内に点在する史跡の景観 泉地域の住宅地内に存在し、住宅地の特徴的な景観を形成している乙塚古墳を望む</p>
	<p>住宅地内に点在する史跡の景観 泉地域の住宅地内に存在し、住宅地の特徴的な景観を形成している段尻巻古墳を望む</p>
	<p>住宅地内に点在する史跡の景観 泉地域の住宅地内に存在し、住宅地の特徴的な景観を形成している隠居山遺跡を望む</p>

	<p>「やきものの街」を象徴する史跡の景観</p> <p>土岐市を象徴する美濃焼の史跡である元屋敷陶器窯跡（連房式登窯:昭和42年国指定史跡）を望む</p>
	<p>「やきものの街」を象徴する史跡公園の景観</p> <p>茶室風四阿、遊歩道、庭園等の施設がある志野の里の高根山古窯跡群の窯沢窯を望む</p>
	<p>「やきものの街」を象徴する祭りの景観</p> <p>土岐市を象徴する美濃焼に関連した「TOKI-陶器まつり」の景観を望む</p>
	<p>地域を象徴する神社の景観</p> <p>肥田町浅野地区の既成集落内に古くから存在し、生活風景の一部であるとともに地域を象徴する景観を形成している白山神社を望む</p>
	<p>地域を象徴する神社の景観</p> <p>下石裏山地区の既成集落内に古くから存在し、生活風景の一部であるとともに地域を象徴する景観を形成している稲荷神社を望む</p>

	<p>地域を象徴する寺社の景観</p> <p>織部の里公園に隣接する泉町久尻の清安寺を望む</p>
	<p>地域を象徴する景観</p> <p>昭和 31 年に市の指定史跡に指定された高山城跡を活かしたまちづくりが進む景観</p>
	<p>季節の風物詩の景観</p> <p>季節の風物詩となっている「八幡神社例祭（流鏝馬）」の景観</p>
	<p>歴史を象徴する景観</p> <p>昭和 32 年に県の指定史跡に指定された妻木城土屋敷跡がなす歴史景観</p>
	<p>江戸時代の面影を残す街道の景観</p> <p>江戸時代に塩や肴などを積んで帰る馬稼ぎで通行していた中馬街道に点在する史跡を望む</p>

2.3 市街地・集落景観

市街地の景観

丘陵地が 7 割を占める土岐市では、市の北部を横断する土岐川をはじめ、支流の肥田川、妻木川等の河川沿いの平坦地を中心に市街地が形成されている。

市街地は地形的要因から面的な拡がり制約されており、枝状に分散している。

中心市街地は、JR 土岐市駅から国道 19 号沿道に形成されており、商業・業務・サービス等の中心地であると共に、土岐市の玄関口となっている。しかしながら、土岐市駅周辺は、シャッターが下りている小規模店舗や事業所が多く、活力が低下している。

西陵地域である下石・妻木地域、駄知地域は、地域の拠点となっており、主として日常の買物・サービスの利便の増進を図る近隣商業地となっている。

土岐南多治見インターチェンジ周辺は、土岐プレミアムアウトレットが立地し、土岐市の新たな玄関口となっている。

市街地の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	<p>中心市街地の景観</p> <p>土岐市駅が近接し、土岐市の玄関口であると共に、商業施設が並ぶ中心市街地を望む</p>
	<p>国道沿い形成された商業・業務施設の景観</p> <p>商業・業務施設が建ち並ぶ国道 19 号沿道を望む</p>
	<p>交流の拠点となる大規模商業施設の景観</p> <p>土岐南多治見インターチェンジに近接して立地している大規模商業施設である土岐プレミアムアウトレットを望む</p>

集落の景観

昔から形成されている集落は道幅が狭く、神社が点在し、集落の背景には山なみが望むことができる等、落ち着いたある景観を形成している。

土岐市を象徴する陶器の多くは、泉や下石、駄知を中心とした集落内の工場で製作されており、土岐市を代表する集落景観を形成している。

- ・泉地域にある定林寺地区は、陶磁器関連工場と住宅が混在しており、煙突がある工場が残っている等、泉町の半数以上の窯元が集積している。
- ・下石地域は、土岐市の中でも窯元が多い地域であり、とっくりの生産が多いため、まちの至るところに、とっくりのモニュメント（とっくん）が置かれている。また裏山地区は、道路沿いに煙突を有した窯元が点在しており、特徴的な集落景観を形成している。
- ・駄知地域は、小規模な家族経営から大量生産の工場経営まで多様な生産者が集まっており、工場やレンガ造りの煙突が特徴的な集落景観を形成している。

泉北や旭ヶ丘、また比較的新しく開発されたグリーンヒルズ土岐やフラワータウンなど計画的に開発された住宅団地は、閑静な住宅地を形成している。

鶴里地域の国道 363 号沿いの柿野には、温泉旅館のある風景が見られる。

集落の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	<p>落ち着いた雰囲気集落の景観 昔から形成され、背後に山なみを望むことができる、落ち着いた雰囲気を有する妻木町の集落を望む</p>
	<p>落ち着いた雰囲気集落の景観 落ち着いた雰囲気を有する肥田町の市役所肥田支所付近の集落を望む</p>

	<p>「やきものの街」を象徴する窯元が集積する集落の景観</p> <p>煙突のある窯元が残存し、昔ながらの「やきものの街」の面影を残す泉町定林寺集落の景観を望む</p>
	<p>「やきものの街」を象徴する窯元が集積する集落の景観</p> <p>煙突のある窯元が残存し、昔ながらの「やきものの街」の面影を残す下石町の集落の景観を望む</p>
	<p>「やきものの街」らしいオブジェが点在する集落の景観</p> <p>地区の特徴を表す「とっくり」のモニュメントが点在している下石町の集落の景観を望む</p>
	<p>「やきものの街」らしいオブジェが点在する集落の景観</p> <p>地区の特徴を表す「とっくり」のモニュメントが点在している下石町の集落の景観を望む</p>
	<p>「やきものの街」を象徴する窯元が集積する集落の景観</p> <p>煙突のある窯元が残存し、昔ながらの「やきものの街」の面影を残す駄知町の集落の景観を望む</p>

	<p>閑静な雰囲気のある大規模住宅団地の景観</p> <p>比較的新しく開発された大規模住宅団地である下石陶史台のグリーンヒルズ土岐の住宅地を望む</p>
	<p>閑静な雰囲気のある大規模住宅団地の景観</p> <p>比較的新しく開発された大規模住宅団地である駄知町のフラワータウン土岐の住宅地を望む</p>
	<p>温泉旅館のある景観</p> <p>温泉旅館が立地する柿野を望む</p>

田園の景観

鶴里町・曾木町の国道 363 号沿い、肥田町の肥田川右岸等は、比較的まとまった農地があり、丘陵地の中にひろがりのある田園景観をつくりだしている。

田園の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	<p>優良な田園の景観</p> <p>まとまった田園が残り、良好な景観を形成する鶴里町の国道 363 号沿いの田園を望む</p>
	<p>優良な田園の景観</p> <p>まとまった田園が残り、良好な景観を形成する肥田町の田園を望む</p>
	<p>優良な田園の景観</p> <p>まとまった田園が残り、良好な景観を形成する曾木町の田園を望む</p>

2.4 施設景観

道路・橋梁の景観

東西の主要幹線道路である国道 19 号には、様々な色彩・形態の商業施設や看板、電柱が並んでいる。

県道多治見恵那線（セラミックスレインボーライン）や国道 21 号、県道土岐市停車場細野線等の一部区間や土岐市駅前等では、植樹が行われており、地域の良い景観を形成している。植樹の中には、ボランティア・サポートプログラムにより整備されている区間がある等、地域住民が参加した取り組みも行われている。

県道 19 号下石地区には、「とっくん広場」が設けられ、陶器作品が置かれており、地域の特徴的な景観を形成している。

県道多治見恵那線（セラミックスレインボーライン）にある稚児岩大橋は白いアーチ橋であり、周辺の自然景観の中で特徴的な景観を形成している。

土岐川や妻木川などに掛かる主要な橋梁には、陶器のオブジェが設置されており、土岐市の特徴的な景観を形成している。

道路・橋梁の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	<p>自然の中を通過する道路の景観 道路両側を自然に囲まれ、歩道には植樹が行われており、自然豊かな良好な景観を有する県道多治見恵那線（セラミックスレインボーライン）を望む</p>
	<p>植樹が行われた沿道の景観 官民が協力して整備された国道 21 号の植樹を望む</p>
	<p>植樹が行われた沿道の景観 地元団体が協力して整備された県道土岐市停車場細野線の植樹を望む</p>

	<p>沿道に「やきものの街」らしいオブジェが置かれた景観</p> <p>地区の特徴を表す「とっくり」のモニュメントが点在している下石町とっくん広場を望む</p>
	<p>自然の中に白いアーチ橋が映える景観</p> <p>県道 66 号(セラミックレインボーライン)にあり、自然の中で白いアーチ橋が特徴的な景観を作り出している稚児岩大橋を望む</p>
	<p>橋梁に「やきものの街」らしいオブジェが置かれた景観</p> <p>土岐川に架かる新土岐川橋におかれた「やきものの街」らしいオブジェの景観</p>
	<p>橋梁に「やきものの街」らしいオブジェが置かれた景観</p> <p>下石川に架かるまとい橋におかれた「やきものの街」らしいオブジェの景観</p>
	<p>橋梁に「やきものの街」らしいオブジェが置かれた景観</p> <p>朴之木川に架かる中肥田橋におかれた「やきものの街」らしいオブジェの景観</p>

建築物

古くから「やきものの街」として知られる土岐市には、美濃陶磁歴史館、美濃焼伝統産業会館、道の駅志野・織部、道の駅どんぶり会館、セラテクノ土岐、下石窯元館等、美濃焼関連施設が点在しており、美濃焼の歴史や魅力を土岐市内外に発信する中心地であると共に、土岐市の特徴的な景観を形成している。

温泉やトレーニング施設、レストラン等を備えた温泉活用型健康増進施設バーデンパーク SOGI が曽木地域に立地しており、土岐市民に快適な環境を提供する資源であるとともに、木造で周辺の景観に調和した大規模施設となっている。

セラトピア土岐や妻木公民館など周辺の景観と調和した大規模施設が立地している。

建築物の景観について、特徴的な景観を有する箇所を写真で示す。

	<p>美濃焼関連施設の景観</p> <p>「やきものの街」である土岐市にある美濃焼関連施設の一つである美濃陶磁歴史館を望む</p>
	<p>美濃焼関連施設の景観</p> <p>「やきものの街」である土岐市にある美濃焼関連施設の一つである美濃焼伝統産業会館を望む</p>
	<p>美濃焼関連施設の景観</p> <p>「やきものの街」である土岐市にある美濃焼関連施設の一つである道の駅志野・織部を望む</p>

	<p>美濃焼関連施設の景観</p> <p>「やきものの街」である土岐市にある美濃焼関連施設の一つである道の駅どんぶり会館を望む</p>
	<p>美濃焼関連施設の景観</p> <p>「やきものの街」である土岐市にある美濃焼関連施設の一つであるセラテクノ土岐を望む</p>
	<p>美濃焼関連施設の景観</p> <p>「やきものの街」である土岐市にある美濃焼関連施設の一つであり、下石地域の特徴であるとっくりのオブジェがおかれた下石窯元館を望む</p>
	<p>自然と調和する大規模施設の景観</p> <p>木造で周辺の自然景観と調和した大規模施設であるバーデンパーク SOGI を望む</p>
	<p>自然と調和する大規模施設の景観</p> <p>山なみ、河川風景の中に白い建物が映えるセラトピア土岐を望む</p>